VOL．24

スクール　サポート　ネットワーク
S　S　N　情報館

今回は、西区の市立栄小学校の取組を御紹介します。
栄小学校では、地域の方々の御協力のもと、様々な活動に取り組んでいます。

【さくら草】

＜地域と栄小学校をつなぐ「さくら草ボランティアの会」＞

３・４年生と栽培委員会は、地域の花「さくら草」の栽培活動を続けています。その栽培活動を見守りながら手助けしてくれているのが、「さくら草ボランティアの会」の皆様です。

錦乃原さくら草を芽から栽培する活動は、ボランティアの協力なしでは成り立ちません。芽分け・植え付け・日常的な栽培作業・児童の栽培活動の手助けなどが、年間を通して行われます。

春４月に開催される「栄小さくら草を楽しむ会」は、多くの地域の方々が観賞に来校します。また、近隣幼稚園児を招待し、児童が栽培したさくら草を楽しんでいただいています。

＜地域の伝統芸能にふれる「おはやし体験」＞

３年生が総合的な学習の時間に、地域の佐知川上囃子連の皆様の指導を受け、地域に伝わる伝統芸能お囃子を学習しています。「踊り」と「太鼓」のグループに分かれ、「踊り」のグループは、手ぬぐい・手踊り・扇子と「ひょっとこ」のリズムに合わせ踊りを習います。「太鼓」のグループはタイヤ叩きから始め、リズムを覚え左右の手を使い分け叩きます。

発表会では地域の方々・保護者・児童たちの前で、囃子連の方々のすりがねと笛に合わせて太鼓を叩き、頭巾・はっぴ・ひょっとこのお面姿になり踊りを披露します。これからも地域とのつながりを深め、伝統芸能を守ります。

【おはやし体験】

【樹木診断体験】

＜自然いっぱい「樹木診断体験」土曜チャレンジスクール＞

栄小学校は、敷地内に多くの樹木・草花・湧き水の流れる「なかよし川」などを有する自然環境豊かな学校です。昨年度、土曜チャレンジスクールでは、さいたま市造園業協会の協力を得て、「樹木診断体験」をしました。

当日は、室内で樹木医の先生から木々や土壌について学習し、その後けやきの「樹木音波診断体験」をしました。音波を使った樹木診断に児童たちは興味津々でした。栄小学校の樹木や土壌について学び、自然環境の大切さを知るよい機会となりました。

栄小学校の取組からは、児童が地域の方々に見守られながら、地域の自然や伝統文化等に触れることで、地域への愛着を深めている様子が伝わってきます。

編集・発行：さいたま市教育委員会生涯学習振興課　令和2年7月28日発行